

2015年1月8日
長野県
長野市
東日本旅客鉄道(株)長野支社
(株)ステーションビル MIDORI
(株)ホテルメトロポリタン長野

2015年3月 新しく生まれ変わる長野駅から信州・長野県の魅力を発信するプロジェクト「信州 100stories」が始まります

2015年3月14日(土)の北陸新幹線金沢開業に向けて、長野駅善光寺口駅前広場整備とJR長野駅の改良工事及びMIDORI長野の開発工事等が進められております。今回、信州の“HUB”として、生まれ変わる長野駅全体を舞台とした、魅力あるまちづくりの一環として、長野県・長野市・JR東日本グループが連携し、長野駅全体を 展開フィールド^{*1}に信州各地の魅力を集約・発信するプロジェクト「信州100stories」を立ち上げ、実施いたします。

○展開フィールド内の各エリア^{*2}で信州各地の魅力を発信する「おもてなし」を行い、広く信州を知っていただく事で観光流動の創出を目指します。

- ・「ヒト」「モノ」「コト」の視点から、展開フィールド内の各エリアで信州を知り、感じていただける環境演出を行い、信州の魅力発信に取組みます。
- ・展開フィールド内における信州の魅力が伝わるイベントを強化してまいります。

*1、2：別紙1参照

1. プロジェクト概要

北陸新幹線金沢開業を契機に長野駅は“信州 HUB STATION”として、長野県の玄関口に相応しく、県内の魅力を集約・発信する拠点となることを目指して生まれ変わります。今回「信州の魅力」を長野県の皆さまが共有すると共に、県外から訪れていただく方に「信州の魅力」を知っていただき、さらに深く信州を旅してみたいと感じていただけるよう長野駅全体を演出することで、生まれ変わった長野駅が交通ターミナルとしてだけでなく、情報発信ターミナルとしての役割を果たし、地域経済や地域観光の活性化に繋がっていきます。

(1) プロジェクト名称

「信州 100stories」(読み：しんしゅう ひゃく すとーりーず)

(2) コンセプト

“長野駅”で100通りの信州を知る

(3) プロジェクトメンバー

長野県、長野市、東日本旅客鉄道(株)長野支社、(株)ステーションビル MIDORI

※このプロジェクトと連携するかたちで、(株)ホテルメトロポリタン長野も信州の魅力を発信する取組みを実施します。

(4) ロゴデザイン



2. 環境演出（ハード）の取組み

展開フィールド内における各エリア別コンセプトに基づき、信州を知り、感じていただけるようなインテリア・オブジェ等のコンテンツを設置することで環境演出を行います。長野駅の様々な利用シーンにおいて、県内外の皆さまに信州を知り、感じていただきます。

- (1) 展開フィールドの範囲とフィールド内各エリア別コンセプト…別紙1 参照
- (2) 主なコンテンツの紹介

コンテンツの設置は北陸新幹線金沢開業を迎えるまでに順次行われます。今回はそのうちの一部を紹介いたします。※詳細及びその他のコンテンツにつきましては別途ご案内いたします。

善光寺口駅前広場エリア	
大庇・列柱	如是姫像
<p>信都・長野の玄関口に相応しい長野の門を表現した大庇・列柱により、長野らしい「おもてなしの心」を表現します。(完成予定:2015年3月)</p> 	<p>○長らく、駅前広場の象徴として鎮座していた如是姫像は、しばらく洗浄・修理のため不在でしたが、広場の整備完成に伴い新たな装いで、駅前広場に戻られます。(完成予定:2015年3月)</p> 
長野駅エリア	
鳩字の額・十八丁の丁石	観光絵図・金沢江戸道中図扇面
<p>○駅から善光寺までを繋ぐ参道の起点となる丁石(十八丁)と鳩字の額を新幹線改札脇に設置し、駅と街をつなぐ役割を担います。(完成:2014年12月20日)</p> 	<p>○改札内の一部壁面では、明治初期から昭和初期に描かれた信州観光パノラマ絵図のグラフィックを施し、信州の旅の期待感を高めます。また、かつての参勤交代の道を描いた絵図による、「江戸・長野・金沢」の結びつきを表現します。(完成予定:2015年3月)</p> 
長野駅エリア	
県産木材化粧柱・漆塗り番線サイン	観光地アイコン
<p>○改札内の一部独立柱を、県産材の木で化粧の上、新たに番線サインを木曽の漆塗りで作ります。(完成予定:2015年3月)</p> 	<p>○改札内の一部壁面では、信州の観光地等をアイコン化し、信州の玄関口から信州各地への旅にいきないます。(完成予定:2015年3月)</p> 

※写真等の画像は全てイメージです。(完成済みのコンテンツを除く)

MIDORI長野エリア

《壁画 静映》

○長野県信濃美術館のご協力と東山家監修の下、MIDORI長野エントランス吹き抜け部の壁面にホクト文化ホールの緞帳の原画《静映》を基にして作られた《壁画 静映》を設置します。自由通路から迫力ある壁画をお楽しみ下さい。(完成予定:2015年3月)



壁画(タイトル未定)

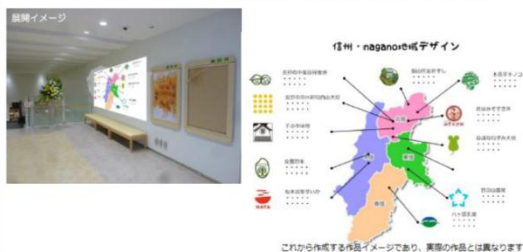
○長野県出身で現在、長野県を拠点に国内外で活躍する新進気鋭の若手アーティスト 越ちひろによる壁画(公開制作)で信州を表現します。(完成予定:2015年3月)



MIDORI長野エリア

信州nagano地域デザイン(仮称)

○長野県内各地の地域デザインを行っている轟久志氏による信州四信の各地域をアイコンでデザインします。(完成予定:2015年3月)



ホテルメトロポリタン長野エリア

五感で感じる信州四季回廊(ワインディスプレイほか)

○MIDORI長野との接続階となる2階のパブリックスペースを「信州四季回廊」と位置付け、信州ワインを初めとする信州の食の魅力発信のほか伝統的な工芸作品等を紹介します。(完成予定:2015年3月)



東西自由通路エリア

「おいでなして! NAGANO」・山並みの壁面

○長野市観光情報センターとベックスコーヒーショップが一体となった施設「おいでなして! NAGANO」では、新幹線改札口正面にて信州を訪れるお客さまに、おもてなしのサービスを提供します。また、施設内に設けられる展示スペースでは様々な地域の魅力を紹介します。ロゴサインについても長野らしさにこだわったデザインになります。(開業予定:2015年2月)

施設の外装及び東口へと続く壁面には長野市産材のカラマツを使用し、北信五岳をはじめとする信州の代表的な山並みをデザインします。(完成予定:2015年3月)



※写真等の画像は全てイメージです。

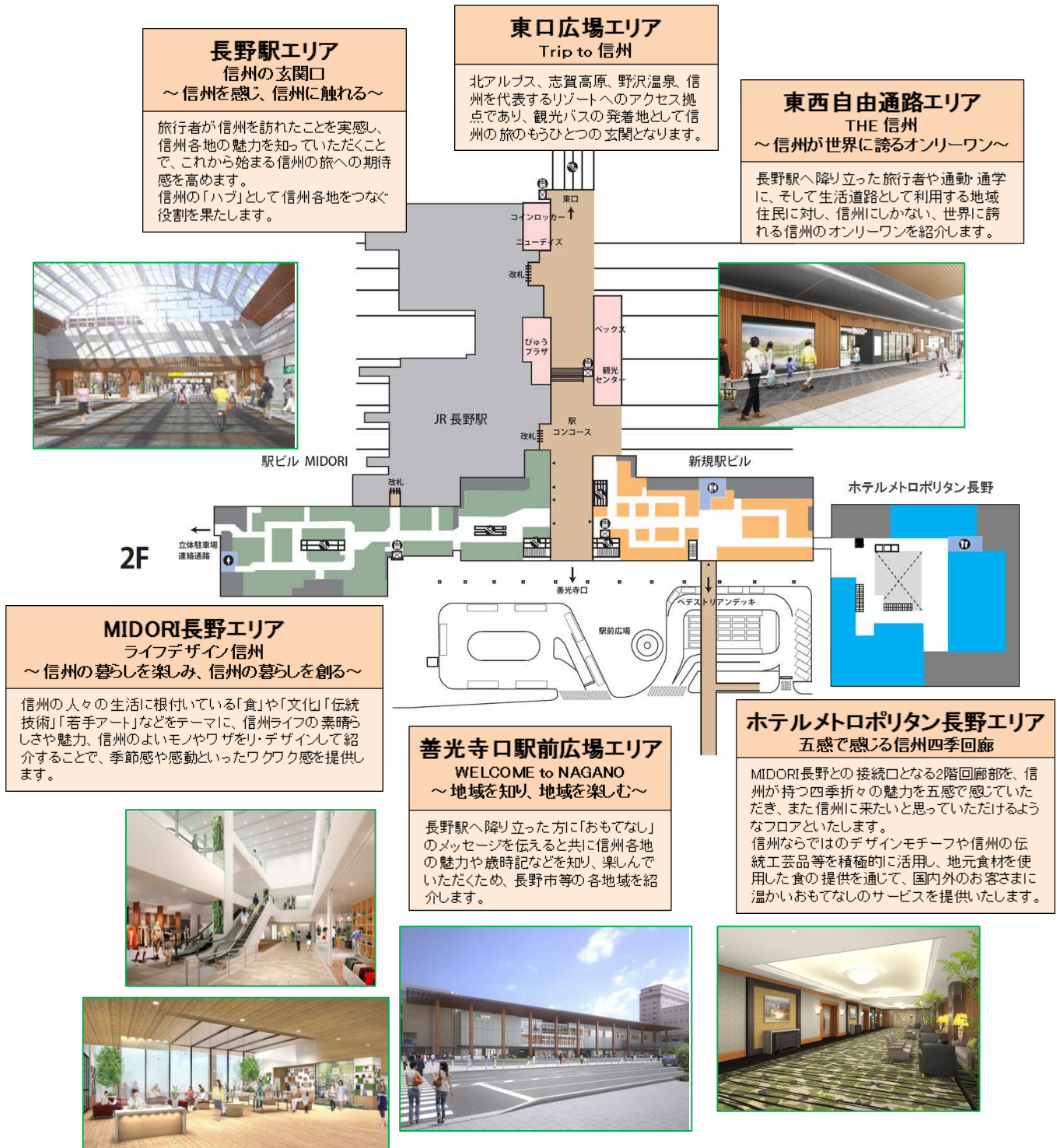
3. イベント強化(ソフト)の取組み

環境演出(ハード)の効果を高め、より県内外の皆さまに信州の魅力を知り、感じていただけるよう、今後展開フィールド内の各エリアにおけるイベント展開を強化してまいります。※詳細につきましては別途ご案内いたします。

長野駅全体をフィールドとし、 信州ブランド発信を主とした「おもてなし」を行います。

●「長野駅で 100 通りの信州を知る」

お客さまへ信州らしい「おもてなし」をするために、長野駅・駅前広場全体をフィールドとした信州ブランドの環境演出によりお客さまに信州を感じて楽しんでいただきます。



※イメージパースは、変更となる場合がございます。



信州 100 stories

コンセプトは「長野駅」で100通りの信州を知る

今長野駅は新しく生まれ変わります。生まれ変わった長野駅では各所で信州・naganoの魅力を紹介します。長野駅で知って、信州・naganoをお楽しみください。

長野県・長野市・東日本旅客鉄道長野支社・佛ステーションビルMIDORI・佛ホテルメトロポリタン長野
CD: 藤ジェイアール東日本建築設計事務所・藤ながのアド・ビューロ

